



【ものづくり・人づくり・地域づくり】2017 年度活動テーマ ～地元のやさいを食べよう～
無茶々園 40 年の歴史の中でも異例の出来事 !!

みかんの木が **「勘違い!？」**

**無茶々園のみ
かん。今年
は収量減、企画
減になります。**



**生産者にとって厳しいシーズンを迎
えます。私たちが想いを寄せて利用し、
応援メッセージを生産者へ送りましょう!!**

【2017 年 10 月の予定】

●生協基幹運営／地域活動・催し●

●提携・協同・連帯企画●



【定期開催の催事】

- ・ 毎週木曜日につくば桜運動公園ゴンタの丘にて地域コミュニティ活動中。
- ・ 10 月は第 3 金曜日にゆるカフェ開催。「5 アンペア講習会」
- ・ 毎月第 1 土曜日にじょうそう朝市を開催しています。

- 10/2 (月) 脱原発とくらしみなおし委員会
- 10/3 (火) 「私たちの暮らしと憲法」市民講座
- 10/14 (土) 稲葉先生料理講習会
- 10/15 (日) 我孫子産業祭
- 10/25 (水) 理事会
- 10/28 (土) 「歴史を学ぼう」市民講座

- 9/30 (土) 吉原毅さんの講演会 (土浦市)
- 10/6-8 (金-日) ネットワーク 21 生協専務交流会
- 10/14 (土) 関東子ども健康調査基金年次報告会
- 10/21-22 (土-日) 水戸検診
- 10/26 (木) 東海第差止訴訟第 19 回口頭弁論

商品情報

無茶々園のみかん生育状況について

産地からの速報として、今年の収穫量は4～5割減になってしまう!?

<原因は?>

昨年の9～10月、高温・雨不足が日本列島を襲いました。常総生協でも害虫や病気の発生で多く欠品を余儀なくされました。

では愛媛では何が何が起こったかということ一本来みかんの木は4～5月に開花するのですが、何と10月に咲いてしまったのです。



無茶々園の生産者の話では、みかんの木が春と「勘違い」して花が咲いてしまったとの事です。当然冬を越してしまうため、10月に花が咲いたとしても枯れてしまいます。

昨年10月に咲いてしまった花が約4割ありました。本格的な収穫が始まってみないと実際の収量は明確になりませんが、**現段階(9/21に電話にてヒアリング)では昨年の収量に対し、3割減は確定しているとの事です。**

<常総生協の今後の企画は?>

10月2回～4回：極早生みかん

11月1回～12月3回：温州みかん

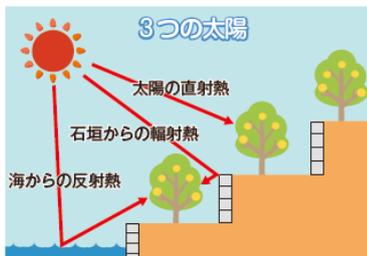


こちらについては、例年通りの企画となりますが、毎年ご好評いただいている「3kg箱」が毎週注文ができません。(通年では、毎週3kg箱の企画がありました。)

1週間で取れる量が少なくなりますので「**3kg箱**」のご注文は**2週間に1度、または3週間に1度**になります。

※場合によっては、1kg規格ができなくなる週もある恐れがあります。

12月に入ると味・コクが乗り非常に美味しくなります。太陽・海・石垣からの3つの太陽から光をたっぷり浴びている為、外皮が薄くまさに口の中でとろけるような味わいになります。



<生産者の生活は大丈夫なの?>

収量が減るという事は、生産者の収入が減るという事に直結します。ですが、無茶々園では昔から「調整金」という制度を設けており、収量が極端に少ない場合は買取単価に調整金を上乗せして補填することで生産者の収入を一定レベルに保証する仕組みがあります。また、傷やスレ等で青果としては出荷できないB品も加工用として無茶々園が全量買い取ることも行っています。その結果、生産者から「再生産ができない」等の意見が出る事はほとんどないそうです。

単に物を売るというだけでなく、地域の生産者に寄り添い、共に歩んでゆくという無茶々園の素晴らしい取り組みです。

<生産者へ応援メッセージを送ろう>

消費者である私たちが、作ってくれる生産者に感謝し、共に分かち合うために、厳しい現状を消費する立場から支える為にも、生産者へ応援メッセージを送りましょう!!

注文用紙の意見欄もしくはWEB注文のコメント欄を使って記入して下さい。組合員さんの気持ちを生産者へ届けていきたいと思ひます。ご協力宜しくお願いします。

さよなら原発、さよなら戦争全国集会に参加して（関東子ども健康調査基金共同代表 木本）

さよなら原発集会に参加しました！

9.18（祝）「さよなら原発」集会が、東京、代々木公園で開催されました。

当日は台風一過の真夏日（30℃越え）！タオルで汗を拭きながら、9：00に伊藤専務、木内常務、佐藤登志子理事、組合員の牧野さんと一緒にテント設営を始めました。11：30には中川さん、青柳さんが駆け付けて下さいました。

代々木公園内のケヤキ並木の一本道に、原発に反対する38の団体がテントをはり、展示、書籍やグッズ販売をして、それぞれの活動をアピールします。



ちなみに1店しかパンを売ってるテントがないこともあって、おかわりさんのパン、めっちゃ売れました！（毎年買ってるのよ！というリピーターの方も居ました）

常総生協は、「東海第2、再稼働 認めない」という出店者名で参加。

「福島原発訴訟団」をはじめ福島の名前が付く市民団体が多い中、関東の原発の名前を出して出店している我がテントは「原発は1つじゃないよ」とメッセージを発しているよう。

見渡すと、いろいろな生協の人が参列者としてのぼりを持って歩いているけれど、訴訟を起こして出店しているところは常総生協だけ。改めてすごい（本気の）生協なんだなあと思いました。

2011年秋の明治公園を皮切りに、毎年9月と3月に開催されています。

2011年の秋の集会は、私が初めて参加したデモ集会でした。まだ何の団体にも属しておらず、どきどきしながら「×」とだけ書いて棒に貼り付けたお手製プラカードを持って、「知り合いに見られたらなんて言おう・・・？」と、自分が見えない一線を越えてしまうような不安にかられながら参加したことを思い出しました。でも、あの時出会った、

福島の武藤類子さんのスピーチ（「伝説のスピーチ」とウェブで拡散され、本にもなっています）に心をわしづかみにされ、この運動は私たちがやらなきゃ！！と確信して現在に至っています。

この集会は、安保法制が国会で議論されはじめてから、「さようなら原発・さようなら戦争全国集会」と名前を変えました。

主催団体；「さよなら原発」一千万人署名 市民の会の呼びかけ人は、内橋克人さん、大江健三郎さん、落合恵子さん、坂本龍一さん、澤地久恵さんら（瀬戸内寂聴さんが加わっていますが）のままですが、今年は壇上でスピーチをする人は福島の方のほかに、原水禁の方、憲法学の先生や、沖縄平和運動センターの方が加わりました。

福島原発訴訟団からは、佐藤和良さんが、「福島原発事故 刑事裁判においては、まだ誰もあの過酷事故お責任を取っていないこと、東京電力幹部3人が強制起訴されたこと、来年第2回の公判に注目して欲しいこと、福島事故はまだ収束していないこと」などを訴えました。

一番の盛り上がりは、沖縄平和運動センターの山城博治さんのスピーチ。

沖縄 高江村のヘリパット建設反対運動の代表であり、沖縄防衛局に不当拘束されていた山城さんの歌♪ We shall over come ♪「勝利をわれらに」に会場が熱くなりました。

でも、デモ、でもです。参加者は主催者発表で9,500名。少なすぎますよね。1万人を割るなんて！

そしてやっぱり、圧倒的に年配者の方が多いです。うちの子は16歳と9歳ですが、子どもたちの未来に関わる問題なので、

子育て中の皆さん、他人事じゃありません。ぜひぜひ 一緒にください！



「吉田さんのえのき」に代わる新しい「えのき」をご紹介します。10月2回特別注文にて掲載しています。

福島の吉田さんが体調不良で栽培中止を余儀なくされてしまった「えのき」ですが、新たに長野産の「えのき」を企画しました。

＜新企画のえのきこだわり＞

○「きのこは木の子」を理念としたものづくり

現在、一般的にえのきは「コーンコブ」と呼ばれるトウモロコシの粉が培地原料になっております。これには、遺伝子組み換えのリスクが出てきます。しかし、このえのきは「オガ粉」を使用。オガ粉で育てたえのきは「シャキシャキ！」とした食感がしっかりしており、茹でた時にヌメリが出る。このヌメリがえのきの旨味なのです。「オガ粉」を使用しているのは全国でも珍しい栽培方法です。



○放射能自主検査をするほど徹底した取り組み

製造元の（株）丸金では、放射能検査について月1回、商品と培地原料（オガ粉）についても定期的に行っています。常総生協の方でも出荷された「えのき」に関して月1回測定していく予定です。



☆今週配布の特別注文にて掲載されています。日常使いの「えのき」、だからこそ、栽培方法、栽培の原料いこだわった商品をお届けしたいと思います。

10月の「ゆるカフェ」にて「人は5A（アンペア）で生きてゆける!! 講座」開催

今年の7月の石岡地区懇談会にて、組合員の早川さんより、「私は5A（アンペア）で暮らしていますよ」の一言から、是非その暮らしを組合員さんに伝えましょう!! という事になり、毎月開催している「ゆるカフェ」内でくらしの知恵講座として開催する運びとなりました。



講師：早川幸子（フリーライター）※常総生協の組合員さんです。



（概要）

早川さんは心地よい幸せを見つける達人。エネルギーの使い方を見直すこと。口にするもの、身にまとうもの、人に贈るものなど日々のお買い物の中にストーリーを見つけること。お金では買えない安心を見つけていくこと。早川さんのライフスタイルと実践している5A（アンペア）生活についてお話しします。

開催日時：2017年10月20日（金）10：00～12：00

開催場所：常総生協 2F 組合員活動室（守谷市本町281）

-----キリトリ-----

10/20（金）「人は5A（アンペア）で生きてゆける!! 講座」に参加します。

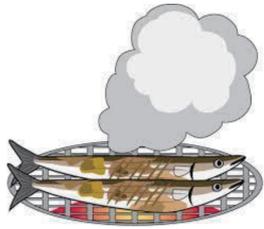
※切10/13（金まで）

お名前 _____ 組合員番号 _____

参加人数 大人 _____ 人 子ども _____ 人

ホームページ、もしくはこちらのQRコードからの応募フォームでも受け付けています。⇒





第14回



旬の味覚を満喫! 常総さんま祭り2017

秋の味覚「さんま」の炭火焼き
美味しい新米と一緒にどうぞ♪

10/7 土 10:00~13:00

<雨天中止>

中止の場合は、facebook→
にてお知らせします。



会場 常総生協本部 1 F 広場
0297-48-4911

<http://www.coop-joso.jp/>



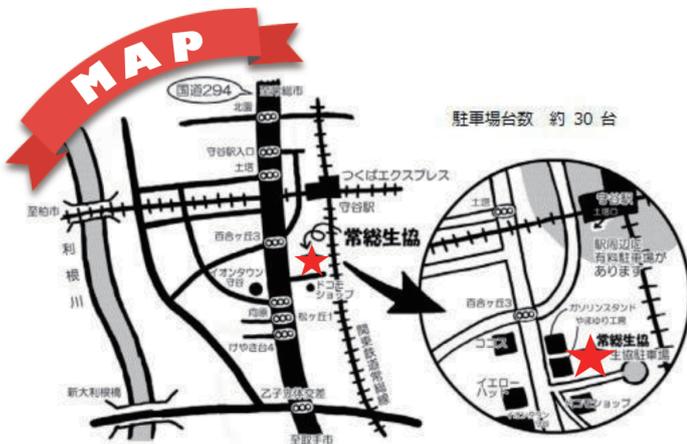
その他、新米や生協おすすめ商品の販売など...キッチンcarも登場します♪
お腹も大満足のじょうそう朝市へ是非お越しください。スタッフ一同、皆様のご来場お待ちしております!!

秋と言えばやっぱり秋刀魚!
という事で今回のじょうそう朝市はさんま祭りです♪秋の味覚、旬のさんまを豪快に炭火で焼きあげます。

そしてさんまとの相性もバッチリ、美味しい地元の新米「水海道のめぐみちゃん」も一緒に提供しちゃいます(^_^)♪

☆さんま炭火焼&新米

1食500円(豚汁&大根おろし付)
※余裕を持ってご用意していますが、さんまの数が無くなり次第終了となりますのでご了承ください。



~次回の開催日程(予定)~

・2017年11月4日(土) 時間未定
※開催日程および時間帯は急きょ変更になる場合があります。最新の情報は常総生協のHPまたはフェイスブックからご確認ください。

◆主催: 常総生活協同組合
「じょうそう朝市&フリーマーケット」実行委員会